

アサヒグループホールディングス研究開発・特許

ビール酵母細胞壁《βグルカン配合》

液状複合肥料

ぐんぐん伸びる根

アサヒグループホールディングス(株)は、ビール酵母の細胞壁が持つ植物の免疫力を引き上げる力に着目し、2004年から実用化に向けた研究を進め、特許技術を確立しました。本剤は、この技術をもとにユーザーの皆様を使い勝手の良い形へと加工した液状複合肥料です。

商品の特長

ビール酵母細胞壁に含まれるβグルカン(多糖類)の作用により、植物が本来持っている力が活性化されます。リン酸(P)5、加里(K)4を保証成分とする液状複合肥料で、発根促進、生育促進、分げつ促進、吸肥力・養分吸収の向上、光合成促進、可食部の肥大(収量増加)などが期待できます。



対象となる作物

- 穀類(水稲、小麦、大豆等) 果菜類(イチゴ、トマト、ミニトマト、ナス、ピーマン、キュウリ、スイカ等)
- 葉菜類(ホウレン草、小松菜、レタス、白菜、キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー等)
- 根菜類(ジャガイモ、サツマイモ、サトイモ、タマネギ、ゴボウ、大根、ニンジン等)
- 果実類(リンゴ、ブドウ、ミカン、ナシ等) および 芝 など

ご使用方法・注意事項

- 土壌灌注ないしは葉面散布でご使用ください。土壌灌注の方が一般的には効果的です。
- よく振ってからご使用ください。
- 土壌灌注の場合、200ml/10aを目安にご使用ください。**
- 葉面散布の場合、1,000倍に希釈してご使用ください。**
- 土壌水分が十分であることをご確認ください。水分が不十分な時は、本剤ご使用前日に灌水されることをお奨めします。
- アルカリ性の農薬、石灰硫黄合剤、ホルモン剤、酸素供給剤(過酸化水素水等)との混合はおやめください。**
- 希釈した液は、その日のうちに使い切ってください。
- 果実類については、生理落果前の散布はおやめください。
- 飲料用ではありませんので、誤飲のないようご注意ください。子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 目に入らないようご注意ください。目に入った場合は、すぐに水で十分に洗い流してください。
- 開封後はキャップを閉じて、直射日光を避け、冷暗所に保管してください。



ぐんぐん伸びる根

作物別推奨使用法

作物名		施用時期	施用方法・回数
穀類	水稲	育苗期（田植え前日～当日）	葉面散布 / どぶ漬け
		6葉期（移植後7日～14日）	葉面散布 / 土壌灌水
	小麦	3葉期 6葉期	葉面散布
大豆	大豆	子葉・初生葉期	葉面散布
		本葉3葉展開期	
		開花期	
果菜類	イチゴ、トマト ミニトマト ナス、ピーマン キュウリ	育苗期	葉面散布 / どぶ漬け
		定植期	葉面散布 / 土壌灌水
		第1果房着果後	葉面散布 / 土壌灌水（2週間に1回）
		追肥時期	土壌灌水
	スイカ	育苗期 定植期 追肥時期	葉面散布 / どぶ漬け 葉面散布 / 土壌灌水 土壌灌水
葉菜類	ホウレン草 小松菜	育苗期	葉面散布 / どぶ漬け
		定植期	葉面散布 / 土壌灌水
		移植活着後	葉面散布
	レタス 白菜 キャベツ	育苗期	葉面散布 / どぶ漬け
		定植期 ～結球開始期	葉面散布 / 土壌灌水 葉面散布（2～3回）
	カリフラワー ブロッコリー	定植期 花蕾形成期（出蕾期） 花蕾肥大期	葉面散布 / 土壌灌水 葉面散布
根菜類	ジャガイモ	塊茎形成期（萌芽期～着蕾期）	葉面散布
		開花期	
		収穫前30日	
	サツマイモ	梅雨明け時期 秋雨前線時期	葉面散布
		収穫前30日	
サトイモ	生育相転換期 根部肥大期	葉面散布	
タマネギ	育苗期 リン茎肥大開始～屈曲前	葉面散布 / どぶ漬け 葉面散布（2～3回）	
大根 ニンジン	追肥時期 収穫前20～30日	葉面散布	
果実類	リンゴ、ブドウ ミカン、ナシ	生理落果後から	葉面散布 / 土壌灌水（4週間に1回）

【生産業者保証票】

登録番号	生第104796	《生産業者の名称及び住所》
肥料の種類	液状複合肥料	双日九州株式会社
肥料の名称	ぐんぐん伸びる根	福岡県福岡市中央区天神1丁目4番2号 エルガーラ5階
保証成分量	りん酸全量 5.0 (内、水溶性りん酸 4.8)	《生産した事業場の名称及び住所》
	加里全量 4.0 (内、水溶性加里 4.0)	
正味重量	1kg	双日九州株式会社 山陽工場 兵庫県加東市南山6丁目5番15

農水省登録 生第104796 双日九州株式会社